

No.2494

北山貯水池～観音山

2010年1月24日（日）晴れ

参加者：榎谷、佐々木、中橋、高石、山城（L 記）

阪急梅田駅(8:00)ー甲陽園駅(8:30)

この冬一番の寒気が到来の予報にダウンを着込んで行く。阪急甲陽園駅から10分強で取付く。この地域も傾斜がきつい。だがしかし早々に取り付き口への方向を間違っして15分の探索をしてしまう。この北山公園は傾斜ある地形に自然の巨石が群積した緑地帯として保存された処です。最初の信号に戻り気を締めて銀水橋から出発。沢沿いに進み入り山道の急登を行くと展望処があり東には甲山、阪神競馬場が見える。

さらに登ると小綺麗に整備された池に出た。ここからは次々に三つの池に出合える。

北山貯水池まで約40分、公園とは思えない山の中の雰囲気しかりでした。

北山貯水池は広大な敷地にあり枝垂れさくらが連なっていました。4月桜の頃は見事らしい。

ここから観音山に向かう。まずは鷲林寺をめざすこと20分で境内についた。この奥から登り口『パノラマコース』に入る。最初から急登坂で始まり岩登りの状態になってくる。高度稼ぎが出来るので嫌いではない。上まで上がったけど山頂とは標示が無い！～まだ頂上は先きや～と何度か繰返しやっと来た『観音山526m』を見て全員で安堵の笑顔になった。(11:30) 雪が舞う。

やっぱり寒気襲来らしいので、昼食は後回しにしてそそくさと下山することにし沢道を下る。途中で昼食にしたが沢筋なので風が吹くと身体が震える。こんな時はテルモスの湯がありがたいとする。そんな時ひとりが熱々のラーメンを作っていた。やっぱり冬はあれに限るわ～と横目でみる。北山ダムに戻り緑化植物園に入る(14:10)。ここは入園料は不要、しかし良く手入れされているし植物名もこまめに記されていて、また旧中国の小蘭亭、墨華亭を模した建物もありなかなか雰囲気の良い園内でした。

園の東側出口から山道に入り銀水橋に向かっていたら学生らしい娘さん2人が布団大のマットを背に担いで登って来た。ポルダーリングするんだなあ～と見送った。甲陽園駅着(14:50)

短いながらもバラエティある行程だったと思います。

追伸、冬の嵐到来にもめげずにご参加下さり感謝です。

